

【2年 性教育講演】

11月20日（木）5・6限に立命館大学産業社会学部 斎藤真緒 教授とゼミ生17名による性教育講演をしていただきました。

講演では、楽しい恋愛や人間関係、デートDVなどについて大変わかりやすく教えていただき、生徒は今後について考える良い機会になりました。また、事前アンケートをもとに大学生とグループワークを通して、リアルな恋愛事情や体験談もふまえて交流しました。

○生徒の感想

- ・大学生と自分たちは、2・3歳くらいしか変わらないのに考え方や経験が全然違うと思った。
- ・デートDVは身体的なものだけでなく、心理的・性的・社会的など色々な種類のものがあるというが分かった。
- ・自分も相手もお互い尊重しあい、価値観の違いを理解することが大事だと思った。
- ・恋愛とはかけ離れた自分が今からできることは、「何でも良いから大切なことを一つ見つける！」だと思った。
- ・相手の気持ちを尊重すること、嫌なことをあらかじめ知っておくこと、2人の気持ちをお互いに受け止めることが大事。自分が許せると思っていても違う人は許せないなど、男女関係なくみんな全然意見がバラバラだった。
- ・「NO」をいうことが大切だと思ったし、相談できる友人や大人を作つておくことが大切なんだと思った。相手が嫌だと思うことや自分が嫌だと思うことを相手にしないようにしようと改めて思った。勇気を出して「別れたい」というのも大切だと思った。
- ・身近な人ほど人間関係が難しく、すぐに関係を切ることができないことが分かった。
- ・みんなそれぞれ違う意見があつたりしてそれも良いことだと思った。

